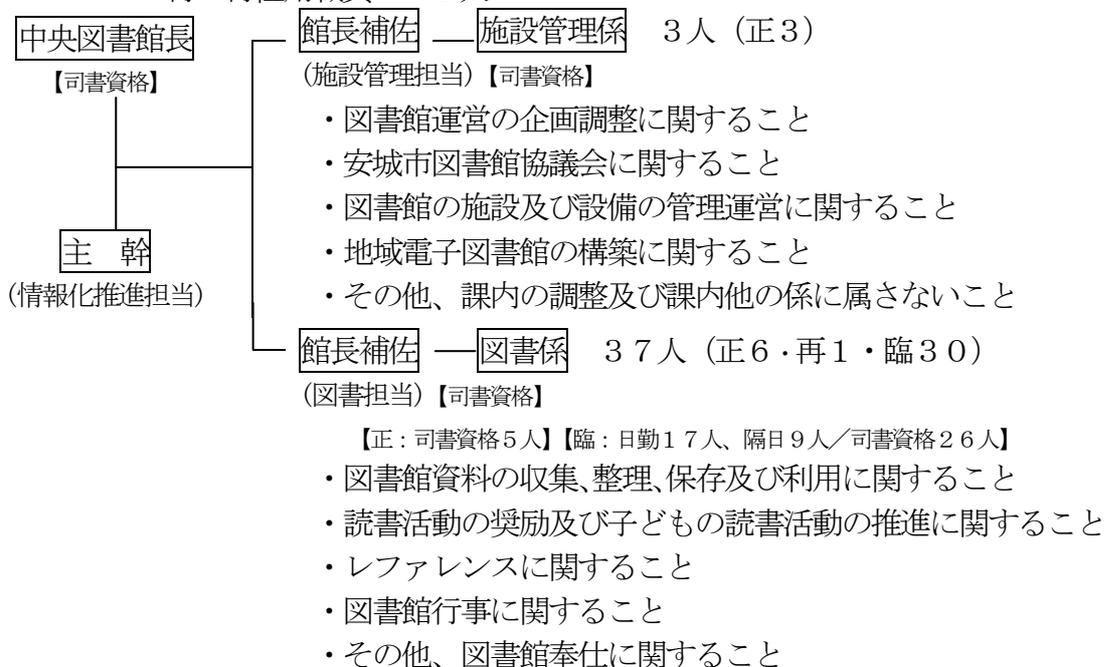


議題（２）平成２６年度の利用状況等について

1 図書館組織図 職員数 44人（平成27年4月1日現在）

正：正規職員 13人 臨：臨時職員 30人
再：再任用職員 1人



2 図書資料の状況（平成26年度末現在の蔵書冊数）

H27. 3. 31 現在	受入	除籍	一般書	児童書	雑誌	A V	合計	館別 比率
中央図書館			343,226冊	130,865冊	13,232冊	12,547冊	499,870冊	72.57%
公民館図書室	桜井		11,435冊	9,916冊	821冊	41冊	22,213冊	3.22%
	南部		8,676冊	8,007冊	391冊	18冊	17,092冊	2.48%
	北部		20,082冊	11,071冊	1,293冊	41冊	32,487冊	4.72%
	西部		8,018冊	6,334冊	681冊	16冊	15,049冊	2.18%
	作野		13,966冊	11,998冊	772冊	37冊	26,773冊	3.89%
	安祥		6,672冊	5,446冊	410冊	14冊	12,542冊	1.82%
	東部		6,066冊	5,381冊	568冊	25冊	12,040冊	1.75%
	二本木 中部		15,805冊	12,190冊	556冊	35冊	28,586冊	4.15%
子育て支援			952冊	1,995冊	18冊	5冊	2,970冊	0.43%
保健センター			61冊	402冊	0冊	0冊	463冊	0.07%
秋葉いいの広場			359冊	118冊	0冊	7冊	484冊	0.07%
26年度計	41,148冊	21,989冊	444,903冊	211,510冊	19,638冊	12,807冊	688,858冊	100%
前年比増減	△7,077冊	△16,707冊	+13,654冊	+4,219冊	+1,108冊	+178冊	+19,159冊	
歴史博物館	4,020冊	1冊	41,602冊	7冊	6,330冊	0冊	47,939冊	
教育センター	182冊	0冊	8,439冊	0冊	0冊	0冊	8,439冊	

※一般書には郷土資料・大活字本・洋書を含み、児童書には絵本・コミック・洋書絵本・紙芝居を含む。AVはCD・DVDなど。
※「歴史博物館」「教育センター」とは、平成20年1月からコンピュータシステムの更新にあわせて連携した。

3 図書館の利用状況

ア 登録者・実利用者数

区分	個人登録者 合計	実利用者 合計	登録者 実利用率	市内 登録者数	市内 実利用者数	市民 実利用率	市外 実利用者数
26年度末	78,266人	34,207人	43.7%	66,991人	30,392人	16.5%	3,815人
25年度末	73,164人	34,617人	47.3%	62,395人	30,707人	16.8%	3,910人
前年比増減	+5,102人	△410人	△3.6%	+4,596人	△315人	△0.3%	△95人

市民実利用率は、年度当初人口H25=182,913、H26=184,074による。

イ 平成26年度の貸出延べ利用者数

区分	個人児童 (0~15歳)	個人青年 (16~22歳)	個人壮年 (23~59歳)	個人高齢 (60歳以上)	団体	合計	館別 比率	1日平均 利用者数
中央図書館	43,417人	8,977人	118,976人	44,921人	2,068件	216,291人	51.9%	721人
公民館等	46,139人	5,649人	115,461人	32,819人	1,190件	200,068人	48.1%	639人
26度計	89,556人	14,626人	234,437人	77,740人	3,258件	416,359人	100%	1,360人
前年比増減	△1,922人	△322人	△2,821人	△746人	+357件	△5,811人		△101人

※公民館等は、公民館9館と子育て支援センター（H23.1.31開設）及び保健センター「赤ちゃんえほんかしたし隊」の合計。

ウ 平成26年度の貸出冊数

区分	個人 一般書	個人 児童書	個人 雑誌・AV	団体	合計	館別 比率	1日平均 貸出冊数	
中央図書館	547,547冊	369,016冊	108,189冊	50,073冊	1,074,825冊	58.1%	3,583冊	
公民館図書室	桜井	46,940冊	37,310冊	3,960冊	1,593冊	89,803冊	4.9%	287冊
	南部	19,956冊	24,428冊	2,862冊	584冊	47,830冊	2.6%	152冊
	北部	83,665冊	74,126冊	9,116冊	1,172冊	168,079冊	9.1%	534冊
	西部	14,853冊	15,518冊	2,016冊	900冊	33,287冊	1.8%	106冊
	作野	88,764冊	69,227冊	7,183冊	2,000冊	167,174冊	9.0%	531冊
	安祥	9,881冊	8,289冊	894冊	1,363冊	20,427冊	1.1%	65冊
	東部	23,882冊	22,546冊	2,809冊	608冊	49,845冊	2.7%	159冊
	二本木	69,494冊	53,686冊	6,541冊	2,153冊	131,874冊	7.1%	421冊
中部	27,744冊	22,469冊	3,391冊	825冊	54,429冊	2.9%	174冊	
子育て支援	3,902冊	6,877冊	284冊	85冊	11,148冊	0.6%	38冊	
保健センター	161冊	1,078冊	0冊	0冊	1,239冊	0.1%	24冊	
26年度計	936,789冊	704,570冊	147,245冊	61,356冊	1,849,960冊	100%	6,074冊	
前年比増減	△9,581冊	△13,496冊	△16,560冊	+4,090冊	△35,547冊		△450冊	

※一般書には郷土資料・洋書・大活字本を、児童書には絵本・紙芝居・コミックを含む。雑誌・AVは雑誌とCD・DVDの計。

※保健センターとは、毎週水曜日の4か月児健診時「赤ちゃんえほんかしたし隊」での貸出冊数。

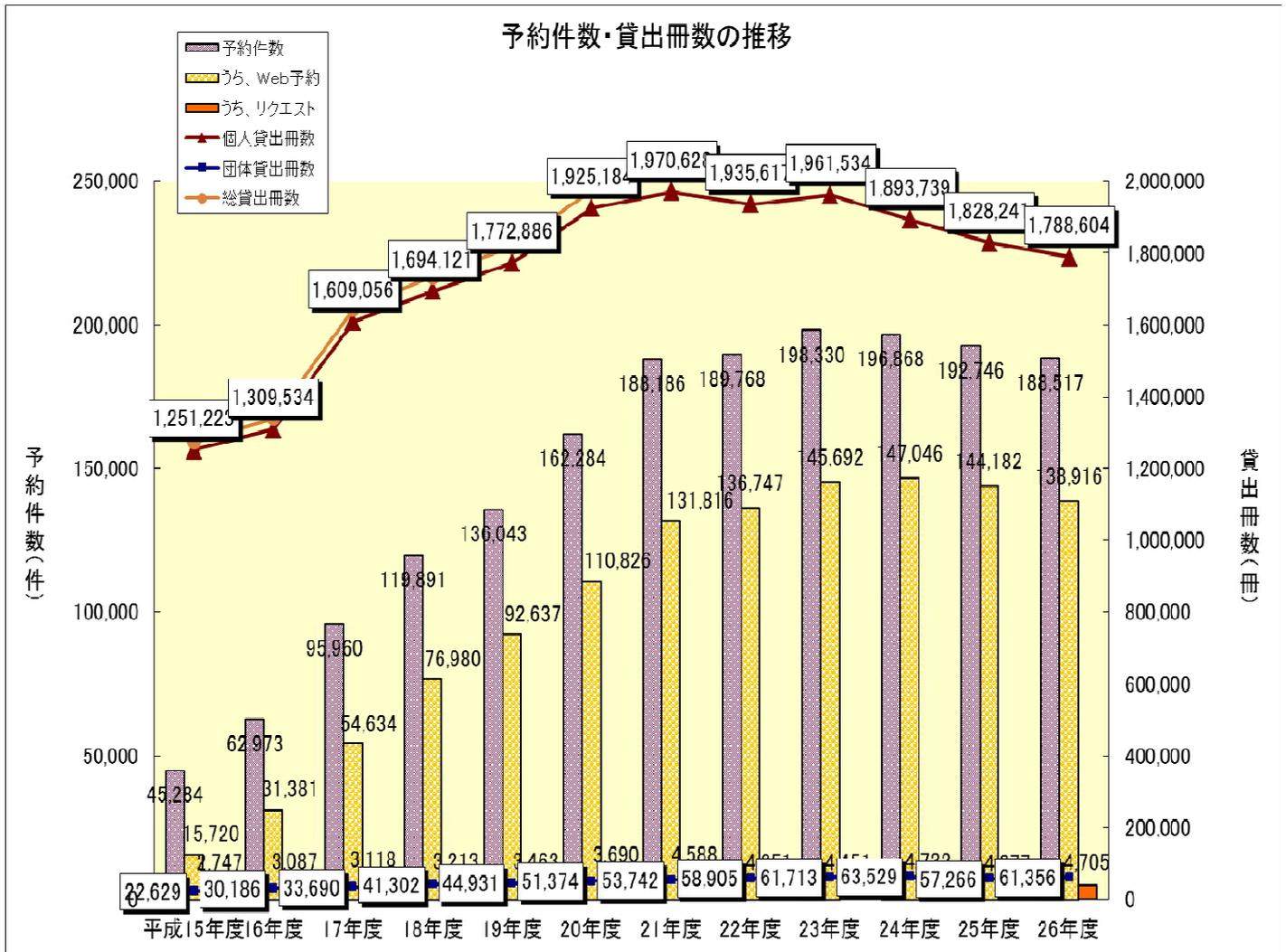
エ 平成26年度の予約件数

区分	窓口受付	OPAC 受付	We b 受付	合計	館別 比率	開館 日数	1日平均 予約件数	
中央図書館	22,195件	10,501件	39,144件	71,840件	38.1%	300日	239件	
公民館図書室	桜井	1,500件	0件	11,105件	12,605件	6.7%	313日	40件
	南部	957件	0件	6,430件	7,387件	3.9%	315日	23件
	北部	2,574件	0件	20,096件	22,670件	12.0%	315日	72件
	西部	764件	0件	4,655件	5,419件	2.9%	313日	17件
	作野	3,689件	0件	21,415件	25,104件	13.3%	315日	80件
	安祥	490件	0件	1,865件	2,355件	1.2%	313日	8件
	東部	1,575件	0件	6,846件	8,421件	4.5%	313日	27件
	二本木	2,398件	0件	18,815件	21,213件	11.3%	313日	68件
中部	2,824件	0件	5,128件	7,952件	4.2%	313日	25件	
子育て支援	134件	0件	3,417件	3,551件	1.9%	293日	12件	
合計	39,100件	10,501件	138,916件	188,517件	100%	—	628件	
区分別比率	20.7%	5.6%	73.7%	We b(再掲)	74.8%	365日	381件	

※We bとはパソコン・携帯電話でのインターネット予約。パソコンは平成15年4月、携帯電話は翌16年4月運用開始。

※OPACとは利用者自身で資料検索・予約などができる館内蔵書検索機（中央図書館のみに5台設置）。

○最近の10年間で、予約件数は年間6.2万件から18.8万件で約3倍に、
個人貸出冊数は年間約131万冊から179万冊で約1.4倍になっています。



※平成26年度市民1人あたり総貸出冊数 10.1冊 (25年度: 10.3冊)

※平成26年度市民1人あたり個人貸出冊数 9.7冊 (24年度: 10.0冊)

(各指標の人口比率は、年度当初人口H25=182,913人、H26=184,074人による)

(注: 市民1人あたり個人貸出冊数の県内及び全国比較をする場合の人口は、外国人登録者数を除いた住民基本台帳人口で算出するため数値が少し高くなります。)

平成26年度の総貸出冊数は、185万冊弱でここ数年微減傾向が続いています。これは全国的な傾向ではありますが、図書館開館に向けて、特に新規利用者を拡大する工夫が求められます。

オ 中央図書館の入館者数

区分	入館者	開館日数	1日平均	平日平均	土日祝平均	1日2000人超
26年度	396,049人	300日	1,320人	1,114人	1,657人	8日
25年度	392,619人	289日	1,359人	1,148人	1,678人	16日
前年比増減	+3,430人	+11日	△39人	△34人	△21人	△8日

4 地域電子図書館構築事業

ア 利用者開放パソコン席・公衆無線LAN

利用者パソコン席は、1階のPCコーナーに3台、2階の郷土参考資料室に2台設置し、平成25年度からは「公衆無線LAN (Wi-Fi)」環境も整備し、無料開放している。

区分	利用人数	1日平均	利用回数	1日平均	利用率
26年度	4,879人	16.3人	7,232回	24.1回	26.1%
25年度	4,547人	15.7人	6,562回	22.7回	24.7%
比較増減	+332人	+0.6人	+670回	+1.4回	+2.5%

イ 地域資料のデジタル化

図書館所蔵の行政資料、郷土資料をデジタル化し、その一部を図書館ホームページで公開している。

デジタル画像 (写真) H18～H22 実施

区分	資料数	画像数
行政関係	27冊	1,442点
古書	6冊	439点
古地図	19冊	37点
災害関係	23冊	407点
日本デマーク関係	88冊	12,397点
民声新聞	879冊	3,330点
合計	1,042冊	18,052点

PDF (電子文書) H24 実施

区分	資料数	備考
行政資料	76冊	安城の統計等
(パンフレット)	67冊	七夕まつり等
地域資料	159冊	各町内史等
合計	302冊	

デジタル画像 H25～H26 実施

ネガ写真	1,919点	昭30～37年
航空写真	1,919点	昭47～平18年

ウ からくりBOOKS 『新美南吉物語』『山崎延吉物語』の作成

(平成25年度には『都築弥厚物語』を作成済)

エ 安城ARナビ『安城メモリアル写真館』の作成

昭和30年～50年頃の町並みの写真200枚以上を収録し、スマートフォンでその場所や建物を確認できるアプリ。

5 平成26年度のリクエスト件数

購入して提供	借用して提供	ことわり	合計
3,135件	1,208件	362件	4,705件

※「ことわり」は、選書方針により所蔵しないとした資料、又は他館も所蔵していない資料。

6 平成26年度の相互貸借

・他館へ貸出 1,625冊 ・他館より借用 1,354冊

7 平成26年度の複写サービス

著作権法に基づくコピーサービス 1枚 白黒：10円 カラー：50円 20,146枚

8 平成26年度のレファレンス

ア 図書館受付件数

区分	1F受付	1F一般室	1F児童室	2F参考室	電話受付	合計
クイックR	2,871件	2,119件	1,395件	465件	75件	6,925件
レファレンス	179件	110件	62件	151件	18件	520件
					合計	7,445件

イ 国立国会図書館「レファレンス協同データベース」への登録件数

一般R	児童R	その他R	クイックR	合計	うち、一般公開
68件	27件	12件	430件	543件	50件

※平成26年11月から登録を開始し、国立国会図書館から積極的に事例を登録したとしてお礼状を授与された。

9 平成26年度の読書活動推進事業

区 分	回数	の参加人数
①館内定例おはなし会(ボランティアおはなし会含む)	135回	3,067人
②公立幼稚園・保育園全27園への出前おはなし会	498回	11,346人
③公立幼保以外への職員による出前おはなし会(赤ちゃんサロン含む)	23回	1,226人
④一般向けおはなし会・ブックトーク	24回	259人
⑤子ども向け行事(人形劇・手作り紙芝居教室他)	9回	268人
⑥赤ちゃんえほんかかし隊(安城版ブックスタートと同時実施)	48回	342人
⑦各種講座(保護者向け・ボランティア向け・一般向け)・その他行事	47回	2,100人
⑧除籍本リサイクル(図書館・公民館・安祥文化のさとまつり)	16回	2,661人
⑨図書館友の会行事(みんなのひろば・郷土の美術展・選書)	29回	5,132人
⑩職場体験学習・教諭研修・図書館実習の受入れ	58回	129人
⑪新美南吉関係(講演会・おはなし会・出前授業・朗読会)	62回	782人
⑫図書情報館関係(講演会・部活動)	4回	217人
⑬館外でのボランティアによるおはなし会(公民館・福祉施設・小中学校等)	416回	19,739人
合 計	1,369回	47,268人

10 安城版ブックスタート

子どもの読書推進と子育て支援を目的に、平成25年8月から保健センターの4か月児健診終了後に実施している。平成25年に発行した新美南吉絵本大賞の大賞作品『二ひきのかえる』と赤ちゃん向け絵本1冊、南吉バッグを対象市民に配布している。

- ・48回実施 4月2日(水)～3月25日(水)
- ・対象市民 2,044人、配布者 1,983人、配布率 97.0%

11 図書館登録グループの状況

ア ボランティアグループの状況

・おはなしボランティアグループ数

中央図書館拠点……………8団体、110人

公民館他拠点……………9団体、103人

・ブックスタートボランティア……………1団体、41人

合 計 18団体、254人

イ 読書グループ等の状況

「新美南吉に親しむ会」(会員数20人)、「石川丈山研究会」(会員数25人)、

「マドレーヌ」(会員数11人)、安城図書館友の会(会員数28人)

総合計 22団体 338人

12 テーマ展示 館内飾りつけ

館内に5箇所展示コーナーを設け、季節、時事及び『広報あんじょう』特集に合わせた資料の展示・貸出をしている。(合計110種)

例:「夏バテ解消」「本屋大賞」「ごみ減量」「追悼松谷みよ子」

また、クリスマス時期には職員はクリスマスグッズを身に着けたり、サンタクロースに扮装したり、ブックツリーを製作し関連図書を展示した。

正月には、吹き抜けを利用し「新春凧展示」と称し、大凧、連凧などの伝統的な桜井凧を展示した。